

県農業クラブ発表大会 2部門で最優秀賞を受賞!! 九州大会へ

6月23日(木)ホルトホール大分で、第63回大分県学校農業クラブ大会が開催されました。この大会は、県下の農業関係高校8校が一同に集まり日頃の学習成果を発表する大会です。本校からは、意見発表3区分、プロジェクト発表3区分が出場し、最優秀賞2組、優秀賞2組の素晴らしい成果をあげることができました。最優秀を受賞した2組は、8月8日から鹿児島県いちき串木野市で開催される九州大会に出場します。上位入賞と全国大会出場権獲得を目指して、頑張っしてほしいと思います。最優秀賞を受賞した2組に、喜びの声・今後へ向けての決意等を語ってもらいました。

意見発表最優秀 地域産業科2年 田中夏珠さん (このえ緑陽中学校出身)

【発表テーマ】「和牛繁殖農家の3代目を目指して」

地域産業科2年 田中夏珠(このえ緑陽中学校出身)

県農業クラブ大会で最優秀賞を受賞することができ、鹿児島で行われる九州大会に出場できるようになりました。大会参加に向けて、何か月も前から準備をし、発表練習を繰り返してきました。先生方も熱心に指導して下さいました。大変なことが多かったですが、最優秀賞を受賞できたときはとても嬉しかったです。私は地域産業科の中で畜産を選択していますが、そのほかに野菜、草花、食品の選択があり、日々の実習も楽しく充実しています。中学生の皆さん、私たちと一緒に玖珠美山高校で楽しい高校生活を送りませんか。



最優秀賞受賞の田中さん(中央)

プロジェクト発表最優秀 玖珠美山高校・チーム野菜 (地域産業科3年生9名)

【発表テーマ】「パークを中心とした循環型農業の展開 校内から地域へPartⅢ」

～パークマットの地域への定着と限りなき可能性を探る～



最優秀賞受賞の
4代目チーム野菜の9名

地域産業科3年 清原 陸(東部中学校出身)

チーム野菜は私たちで4代目となります。先輩方から引き継いだ研究と、自分たちの新たな研究をミックスして、今回の発表大会に臨みました。発表当日は緊張しましたが、最優秀賞を受賞することができとてもうれしく思いました。と同時に、九州大会でも、もっと頑張ろうという気持ちも湧いてきました。九州大会も勝ち抜いて全国大会へ出場し、私たちの研究の素晴らしさを、たくさんの方に知ってもらいたいと思います。中学生の皆さんも、悔いの残らない中学校生活を送って下さい。そして、玖珠美山高校に入学して「チーム野菜」の一員になって研究してみませんか!!

【4代目チーム野菜のメンバー紹介】

※写真後列左から順に、内田亮君(このえ緑陽中学校出身)、長沢成利君(佐伯南中学校出身)、福島拓也君(東溪中学校出身)、宿利晃弘君(八幡中学校出身)、武石裕介君(このえ緑陽中学校出身)

※写真前列左から順に、魚返綸平君(北山田中学校出身)、市川涼太君(東溪中学校出身)、清原陸君(東部中学校出身)、渡邊光輝君(玖珠中学校出身)